

今月号の特集テーマは「真菌症」です。日常診療でも遭遇する機会の多い疾患だと思います。本号では9編の真菌症の症例報告が掲載されています。菌種や疾患も多彩であることが分かります。皆様の診療に是非お役立て頂ければ幸いです。

話は変わりますが（私事で恐縮ですし、2026年5月号でも少しご紹介致しましたが）、2026年10月15日（木）～18日（日）に国立京都国際会館で第75回日本アレルギー学会学術大会を主催致します。今回は日本アレルギー学会（JSA）、世界アレルギー機構（WAO）、アジア太平洋小児アレルギー・呼吸器・免疫学協会（APAPARI）の3学会合同の国際学会（JSA/WAO/APAPARI Joint Congress 2026）として開催されます。アレルギー・免疫学分野における主要な国際会議として、最新の研究成果や科学的知見を共有する貴重な機会であり、教育的価値の高いプログラムを用意できたと思います。10月17日（土）にはKeynote Lectureとして、2025年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大阪大学特別荣誉教授の坂口志文先生にご講演頂きます。他にも2つの特別講演、10のPlenary Session、57のシンポジウム（英語41、日本語16）などを用意致しました。一般演題数は1,006に上り、ミニシンポジウム（29すべて英語）かポスター（118：英語100、日本語18）でご発表頂きます。

皮膚科関連では、特別講演としてUniversity of California, Davis, USAのSamuel Hwang先生、慶應義塾大学の日谷雅行先生にご講演頂きます。Plenary SessionではSkin Allergyとして京都大学の梶島健治先生、広島大学の秀 道広先生、Chang Gung Memorial Hospital, TaiwanのWen-Hung Chung先生にご講演をお願い致しました。Pollen related Allergicでは昭和医科大学の猪又直子先生にもご登壇頂きます。シンポジウムではCurrent Updates on Occupational Skin AllergyとしてSkin Health Institute, AustraliaのRosemary Nixon先生、藤田医科大学の矢上晶子先生、産業医科大学の澤田雄志先生にご講演頂きます。Innovations in Atopic Dermatitis Managementでは京都府立医科大学の加藤則人先生、慶應義塾大学の足立剛也先生、Hannover Medical School, GermanyのThomas Werfel先生、New York University Grossman School of Medicine, USAのLuz Fonacier先生にご講演をお願い致しました。是非、皮膚科の先生方にも本学術大会に多数ご参加頂ければ幸いです。

（佐伯秀久）

— 顧 問 —

大原 國章 大塚 藤男 相馬 良直

— 編集委員 —

土田 哲也 五十嵐敦之 林 伸和 佐伯秀久 菅谷 誠

「皮膚科の臨床」第68巻 第10号 9月号

2026年9月1日発行（毎月1回1日発行）

定価 3,300 円（本体 3,000 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 51,480 円（本体 46,800 円＋税 10%）

〔年間13冊（臨時増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 前田 達也

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03(3811)7165〔編集室直通〕

TEL 03(3811)7184〔営業部直通〕

FAX 03(3813)0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

印刷所 三報社印刷株式会社 TEL 03(3637)0005

広告申込先 (株)文京メディカル TEL 03(3817)8036

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・教育機関、医療機関、企業などにおいて本誌を無断で複製すること（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は「私的使用」など著作権法上の限られた例外にはあらず、違法となります。また、限られた例外に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して複製を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌をAI（人工知能）分野に関する用途で許諾を得ずに利用する行為は、当社の利益を不当に侵害する可能性があります。必ず事前に当社までお問い合わせください。